

名城大学「MS-26 推進支援事業」

名城大学経営学部講演会

『毛織物製造メーカーで



紳士物の服地作りに携わる』

～尾州は毛織物の世界三大産地の一つなんです、知っていますか？～

講師： 奥石 真理子

御幸毛織株式会社 営業第2グループ/デザインG 主事

日時： 12月22日(金) 3限 (13:10～14:40)

場所： 共通講義棟北(N-301)

名城大学天白キャンパス(名古屋市天白区塩釜口1-501)

男性の着るスーツ、女性から見たら地味でどれも同じようなものに見えるかもしれませんが、しかし、スーツはサラリーマンになった人であれば1週間のうち5日着用、定年まで約40年近い期間着用したとすると、実に人生の3分の1に相当する日数着用する、まさに人生を共に歩む物なのです。

本講演では繊維産業全体の流れ、服地作りの魅力や難しさ、また、生地・繊維製品(スーツ・ジャケットなど)の輸出入、商品の英訳などについて実体験を交えてお話したいと思います。

≪講師紹介≫

奥石 真理子 (繊維製品品質管理士)

こしい まりこ

平成3年、御幸毛織株式会社入社、企画グループ、開発グループにて生地デザイン、設計に携わる。現在、貿易業務、自社ホームページ英訳業務にも携わっている。 <http://www.miyukikeori.co.jp/>



御幸毛織は愛知県内の優れたものづくり企業として愛知ブランド企業と認定されています。